

2 YBARNA-Z1C2

1
2/3

問1 ① ワトソン ② クリック ✓③ らせん

2
2/2

問2 半保存的複製

3
3/3

問3
リン酸 + デオキシリボース + 塩基
←ヌクレオシド→
←ヌクレオチド→
という構造

合格への一手

DNAの構造や複製についてはよく理解
できています。もう一歩前進するには、
リード文から サンガー法の原理を
正しく把握することが必要です。
また、電気泳動などのバイオテクノロジー
についても復習しておくといでしょう。

4
3/3

問4 (マス目は25字分あります)

ヌクレオチドを結合させる働き

OKですが、「述べよ」とあるので文で
答えましょう。

5
2/3

問5
チミンとアデニン、シトシンとグアニンのように、
塩基の対となるものが決まっていること。

-1

チミンとアデニン、シトシンとグアニンが
それぞれ「結合している」ことまで
言及しましょう。(1)

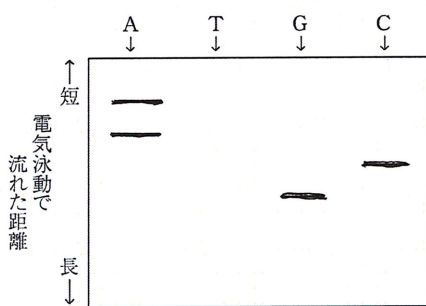
6
2/2

問6 ウ

7
2/4

問7

-2



短い断片 長い断片
..... A AACG
↑ ↑
バンドとして表われ 表われる
る塩基 OK 塩基 OK

手順5に、「DNA断片は長さの短いものほど遠くに
流れていく」とあることに注意しましょう。(2)

8
3/5

問8 ...ACATG TG TACACA GTTGA...

-2

- ・答えるのは 鋳型となる1本鎖DNAの塩基配列です。(1)
図2から読み取った塩基配列に相補的な配列を答える必要があります。
- ・塩基をひとつ間違えています。(1)

(※解答欄は以上です。裏面にある「答案感想欄」にもご記入ください。)

②谷折り

①山折り